

申請書作成要領（建設工事）

|                  |                                                                                                                                                                                                         |
|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 04 建設業許可番号       | <p>左詰めにて記入。</p> <p>経営規模等評価通知書に記載の許可番号を記入。</p>                                                                                                                                                           |
| 06 適格組合証明        | <p>官公需についての中小企業の受注の確保に関する法律(昭和 41 年法律第 97 号)第 2 条第 1 項第 4 号に該当する組合については、中小企業庁(経済産業局及び沖縄総合事務局)が発行する官公需適格組合証明書の取得年月日及び番号。</p>                                                                             |
| 17 外資状況          | <p>外資系企業(日本国籍会社含む)のみ「国名」に外国名を、「(比率 %)」内に当該国の資本比率を記入。</p>                                                                                                                                                |
| 18 営業年数          | <p>「営業年数」欄には、申請を希望する業種に係る建設業許可を取得してから申請までの営業年数を記入(1 年未満の端数は切り捨て)。</p>                                                                                                                                   |
| 19 総職員数          | <p>常勤・パート等の総人数。</p>                                                                                                                                                                                     |
| 20 常勤職員数         | <p>申請日現在において常時雇用している従業員の数を記入。</p> <p>本項における「常時雇用」及び「常勤」とは、申請者に従事し、かつ、客観的な判断事項(定期・定額の給与の支払対象者、社会保険料の納付対象者であること等)を有することを言う。</p> <p>「技術職」及び「事務職員」の各欄には、専ら建設業に従事している職員、「その他職員」欄には、それ以外(兼業部門等)の職員及び常勤役員。</p> |
| 21 建設業労働災害防止協会   | <p>労働災害防止団体会法(昭和 39 年法律第 118 号)に基づき設立された団体への加入又は未加入。</p>                                                                                                                                                |
| 22 建設業退職金共済制度    | <p>中小企業退職金共済法(昭和 34 年法律第 160 号)に基づき創設された勤労者退職金共済機構建設業退職金共済事業への加入又は未加入。</p>                                                                                                                              |
| 23 I S O 認証取得状況  | <p>申請時において、ISO9001・9002、ISO14001 のいずれかについて、(財)日本適合性認定協会(以下「JAB」という)又は JAB と相互認証している認定機関に認定されている審査登録機関からの認証又は未認証を申請。</p>                                                                                 |
| 24 有資格者技術職員数等    | <p>申請日現在における有資格数(資格者の人数は、会社全体での資格者数とし、1 人で何種類も資格のある方については、該当する資格の欄すべてに人数を記入。</p> <p>ただし、1 級・2 級については上位のもののみ記入。</p> <p>※「技術士」は技術士法に定められた技術士を指し、「技能士」とは異なる。「その他の技術者」は、建設業法で規定する主任技術者になりうる者を指す。</p>        |
| 25 監理技術者資格者証所持者数 | <p>申請日現在における監理技術者資格証所持者を業種別に記入。</p> <p>資格証の人数は、会社全体での資格者数とし、1 人で何種類も資格を有する方については、該当する資格の欄すべて記入。</p>                                                                                                     |